

入試対策プリント（資料の整理）4日目

ある中学校の野外活動において、1年生40人が、20人ずつAチームとBチームに分かれ、次のルールにしたがって河原でゲームを行った。

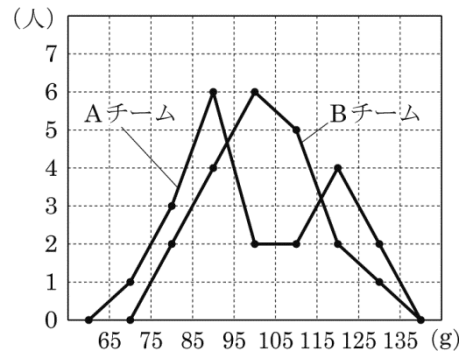
ルール

- ① 1人ずつ100gの重さだと思ふ石を1個持ってきて、その石の重さをはかり、チームごとにまとめた記録を、下の図のような、度数分布多角形（度数折れ線）で表す。
- ② ①で表した度数分布多角形をもとに、最頻値を求め、それらの値と100gとの差の絶対値がもっとも小さいチームを勝ちとする。

40人がこのゲームを行ったときの記録を、度数分布多角形で表すと、右の図のようになった。

この図から、75g以上85g未満の石を持ってきた人数がAチームは3人、Bチームは2人であることがわかる。

次の問1、問2に答えなさい。



問1 115g以上の石を持ってきた人数は、どちらのチームの方が何人多いか。求めなさい。

問2 ルールの②から、次のように勝ちを決めた。

AチームとBチームの最頻値はそれぞれ g、 gであるので、 チームを勝ちとする。

上の文の , にあてはまる数を求め、 にA, Bのどちらかを答えなさい。